

氏名

田 中 裕

学位の種類 医学博士

学位授与番号 乙 第 1851 号

学位授与の日付 昭和62年12月31日

学位授与の要件 博士の学位論文提出者（学位規則第5条第2項該当）

学位論文題目 実験的急性脾炎における脂質代謝の変動

論文審査委員 教授 寺本 滋 教授 産賀敏彦 教授 辻 孝夫

学位論文内容の要旨

急性脾炎に伴う脂質代謝の変動を検討する目的で以下の実験を行った。雑種成犬を使用し、2群の急性脾炎モデル（胆汁脾炎－重症型, collagenase 脾炎－軽症型）を作製、経時的に脂質、脾ホルモンの変動を測定し、control群（単開腹群）と比較した。さらに24時間後、3日後、1週間後に脂肪負荷試験（IV FTT), postheparin lypolytic activity (PHLA) の測定を行った。free fatty acid (FFA) は発症後24時間まで上昇を続け、24時間までが脂肪動員期と考えられた。triglyceride (TG) は3日後に最高値を示し、同時に IV FTT におけるK値および PHLA は最も低下し、3日後に脂肪処理機構の障害が著明となった。組織学的に異なった2群の急性脾炎モデルでは脾ホルモンの変動にも差異がみられ、脂質代謝異常は、炎症刺激によりおこる脾ホルモンの変動に原因すると考えられた。

論文審査の結果の要旨

本研究は急性脾炎に関する実験的研究であるが、犬を用いて胆汁脾炎および collagenase 脾炎を作製し検討した結果、急性脾炎における脂肪代謝異常と脾ホルモンの変動との間に密接な関係があることを見出したものであって価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。